

TSUKASA JAPAN CUP



2024年3月1日から3日に奄美大島倉崎海岸において Tsukasa Japan Cup 2024 が開催されました。



今年度よりフォイルとフィンが混走する MIX スラロームという競技になっておりましたが、

来年度からはfoilとフィンが別種目という扱いになるため、1年だけのMIXスラロームとなりました。

そしてこのTsukasa Japan Cupが今季の最終戦であり、本当に最後のMIXスラロームの大会になりました。



3月1日 大会初日

初日はプロクラスのみで開催です。

予報どおり北西からの強風が朝から吹いており、多くの選手が小さめのfoilセットを選択していました。風は7-11m/s前後というところですが、北西ということもあり、かなりガスティで強弱の激しいレース海面となりました。



メンズ第1レースは接戦を制し富澤慎がトップフィニッシュ、レディース第1レースはトップをひいてきた大西富士子がフィニッシュ直前でクラッシュし須長由季がトップフィニッシュ。



少し風の上がった第2レースは強風域を得意とする田島航がトップフィニッシュ、レディースの第2、第3レースはこちらも強風域を得意とする佐伯紗菜がトップフィニッシュを果たしました。





3時近くになると 10-12m/sほどの風が安定して入り始め、フィンを投入する選手が前に出る展開となりました。メンズ第3レースは工藤輝、レディース第4、第5レースは穴山未生がフィンでトップをとり、各レースでトップが入れ替わる面白い展開となりました。予報通り初日は風に恵まれ、メンズ3レース、レディース5レースを消化しました。

3月2日 大会二日目

この日よりオープンクラス、ジュニア、ユースクラスも開催されます。

予報よりも強い北西の風が残っており、プロクラスからレースを開始しました。初日と同じような道具選択をする選手が多かったですが、初日よりも風速の強弱が1日を通して激しかった印象です。

メンズのレースでは初日にトップをとった工藤のリコールや田島のヒート間違いなどもあり、レース毎に順位が入れ替わったものの、富澤慎が終始安定した走りを見せトップで2日目を終わりました。

レディースもさらに3レースを行い、風の強弱が激しい中、須長由季が安定した走りを見せ、この日トップにたちました。

そして、この強風で難しいコンディションの中、オープンクラス、オープンレディスクラス、ジュニアユースクラスが2レース行われました。



オープンメンズクラスでは中嶋颯と山浦喜大がそれぞれトップを、レディスとジュニアユースは同じヒートで走り、レディスは石井有夏、ジュニアユースは大人顔負けの走りで田中響がトップをとりました。

3月3日 大会最終日



この日は終日風が弱く、ジュニアユースのファンレースのみを行いました。全クラス、2日目までの成績をもって終了となりました。

大会はライブ配信されていますので以下のリンクから見るすることができます。
大会初日

<https://www.youtube.com/live/6ieHAFQILAA?si=cS8zKh6-VPggd2GJ>

大会二日目

<https://www.youtube.com/live/9pGaZuAQJM4?si=Y0A5IBtXtpPAn5-T>

大会最終日

<https://www.youtube.com/live/fMcTANnzDVs?si=4cYubd6Ob4290sPB>

以下表彰式



プロメンズクラス 1位 富澤 2位 穴見(知) 3位穴見(賢)



プロウィメンズクラス 1位 須長 2位 穴山 3位 佐伯



プロクラスベストアマチュア メンズ 1位 辻田 ウィメンズ 1位 石井



オープンクラス 1位 中嶋選手 2位 山浦選手 3位 酒匂選手



オープンウィメンズクラス 1位 石井 2位 鈴木 3位 佐伯



ジュニア・ユースクラス 1位 田中選手 2位 窪田選手 3位 近藤選手

今年で6回目となった奄美大島での Tsukasa Japan Cup。
Tsukasa 企業株式会社様をはじめとする多くのスポンサーの皆様、地元龍郷町の皆様のおかげで素晴らしい大会となりました。
この場をお借りして御礼申し上げます。

プロウインドサーファー 穴山未生